

ふるさと

4

vol.228
2017

JA秋田ふるさとは、新たな期待を創造します。



【特集】
臨時総代会
平成30年度以降の米生産



いいねをいっぱい届けたい

レシピ

今月は

トマト



ヨーロッパでは「トマトが赤くなると医者が青くなる」という格言があるほど、栄養価の高い食材であるトマト——。皮にきれいなハリとツヤがあり、重みのあるものが良品とされます。また、ヘタの緑色がきれいでみずみずしいものが新鮮な証拠です。最近では色や大きさのバリエーションが増え、様々な品種を味わうことができます。最も人気が高いのは「桃太郎」を代表とするピンク

系のトマト。これは果肉の色ではなく皮をむいてみると皮に黄味がないことでわかります。

真っ赤に完熟したトマトでも、海外品種に多い赤系のトマトは、皮が黄色みを帯びています。

【トマトの選び方】

トマトには「シトラール」という魚の臭みを消す成分が含まれています。そのため、トマトとマグロは相性の良い食材といえます。



● 材料（4人前）

【まぐろだんご】	・卵	2個
・まぐろ缶詰 70g×2個	・パン粉	2/3カップ
・タマネギ 1/2個	・塩こしょう	少々
・ニンジン 中1/2本	【ソース】	
・ピーマン 1個	・トマト	2個
・ゴボウ 20g	・ウスターソース	適量
・シイタケ 2枚	・ニンニク	1片

- ①タマネギとニンジン、ピーマン、ゴボウ、シイタケをみじん切りにする
- ②ボウルにまぐろ缶詰と卵、パン粉、塩こしょうを入れ、①も入れて混ぜ合わせる。混ぜ終わったらひとくち大に丸めてフライパンに油を入れ、140℃～150℃の温度の油できつね色になるまで揚げる
- ③ニンニクをつぶして鍋で軽く炒め、角切りにしたトマトとウスターソースを加えてソースを作る
- ④③に②を加え、よくからめて完成！



我が家自慢の
レシピを伝授！

【 まぐろだんごのトマト煮 】



レシピの紹介者

【金沢地区】

J A 女性部
谷地中支部の
皆さん

支部のみんなで協力して作りました！

J A 女性部金沢支部では毎年「食を楽しむ集い」を開催。この「まぐろだんごトマト煮」も同集いに出品したメニューです。だんごの材料の野菜はお子さん向けにとうもろこしを入れるなど応用ができ、冷凍保存も可能でお弁当のおかずにも最適です。使う揚げ油は、「もちろんエコープのこめ油！」と話す支部の皆さん。うまく揚げるコツはよく水を切った水煮と油漬のまぐろの缶詰を使うことと、だんごが半分隠れるくらいの油の量で揚げること。するとふわっとした食感になるのだそうです。ソースもトマトだけでなくカレー粉を入れたり、マヨネーズで和えたりバリエーションが広がります。ぜひお試しください♪

CONTENTS

- 02 レシピ
- 03 もくじ/表紙紹介
- 04 **【特集】臨時総代会
平成30年度以降の米生産**
- 08 ニュース&トピックス
- 12 営農ワンポイントアドバイス
- 13 突撃!アグリリポート
- 14 平成29年度新採用職員紹介
- 16 みんなの写真展コンテスト
- 17 健康情報
- 18 ふるさとサロン
- 20 バラエティページ
- 22 インフォメーション
- 24 ふるさとの民話
JAの概況



佐藤 ひなたちゃん (平鹿・7月12日生まれ・2歳)

両親(父・和仁さん 母・菜穂子さん)と祖父母、曾祖母、そして妹のほのかちゃん(5か月)の7人家族。お気に入りの歌を口ずさみながら、おさんぽです。お父さんの和仁さんは農事組合法人「豊前」の構成員。「雪の下にんじん」やナスを栽培してJA平鹿営農センターのにここ直売所に出荷しています。今日はお父さんが育てているニンジン畑へ。さてさて、ニンジンさんは、どこに隠れているのかな?



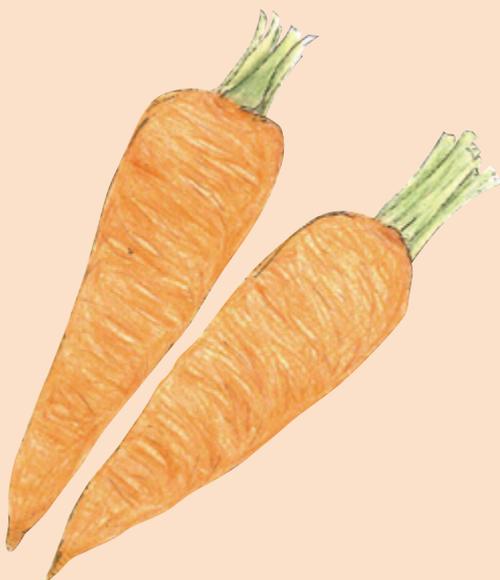
① ぽかぽか陽気です。ニンジンさん探すぞ!どこかな、どこかな

② 雪遊び大好き!楽しいね

③ 「はい、どうぞ」お父さんにニンジンを手渡します。よくできました!

(撮影日3月19日)

※「雪の下にんじん」の収穫は3月までです





生産振興による地域貢献と活性化を目指す

臨時総代会

全議案原案通り可決



J A秋田ふるさととは3月29日、臨時総代会を秋田ふるさと村ドーム劇場で開き、各地区から選出された総代608人のうち574人（本人出席460人、委任状2人、書面出席112人）が出席しました。

議案審議に先立ち、執行部一任により議長に高橋七右門氏（金沢地区）が選任され、議事を進行。慎重審議した結果、上程された8議案と附帯決議がいずれも原案通り可決、承認されました。

小田嶋契組合長は所信の中で、「JA Aでは事業ポリシーこそ組合員との接点のバロメーターとして考え、『生産なくして農協なし』を合言葉に今後も生産振興による地域貢献や地域の活性化をさらに図っていきたい」と抱負を述べました。

主題となった「平成29年度事業計画」について、中期3か年計画の2年目を迎える今年度は農業改革農協改革において常に経営状況や農業情勢に対して適行した見直しを行い、基本方針を ①農業者の所得増大・農業生産の拡大 ②組合員の意思反

映と運営参画に基づく地域振興の実現 ③健全なJA運営を支える人づくり ④自己改革を進めるためのJA経営基盤の充実 とし、横手市農業振興計画との整合性を高めた連携をさらに密にした3か年計画の落とし込みをしていくことを確認しました。

具体的に営農経済部門では米穀畜産販売課を「米穀課」「畜産課」に、園芸果樹課を「園芸課」「果樹課」にそれぞれ再編し、指導機能の強化に向け専任指導員を含め、現地指導の拡充を図りながら組合員の方々の生産意欲と所得の向上へ取り組んでいきます。そして、金融経済部門では農家、組合員に経営の安定、所得の拡大、そして暮らしの安定を支える部門としての認識のもと、積極的な29年度計画を策定。農業関連融資をはじめとする融資に、スピード感を持って対応するため今年度新しく3名の融資専任を外を配置し、さらなるサービスの向上に努めていきます。

※詳細につきましては「臨時総代会資料」をご覧ください。

臨時総代会提出議案(可決・承認)

第1号議案 第20年度(平成29年度)事業計画の策定の件

第2号議案 平成29年度経費の賦課金額、賦課の方法、徴収時期及び徴収方法の決定の件

第3号議案 平成29年度理事及び監事の報酬に関する件

第4号議案 規約の一部変更の件

第5号議案 農地利用集積円滑化事業規程の一部変更の件

第6号議案 全国農業協同組合連合会が行う農業経営事業に関する同意についての件

第7号議案 役員補欠選任の件

第8号議案 退任監事に対する退職慰労金支給の件

附 帯 決 議 1.決議事項中、行政庁の認可、承認等を必要とするものについて、総代会の決議の内容を変えない字句等の変更については理事会にご一任願います
2.年度途中で、事業計画の一部について軽微な変更を要するに至ったときは、理事会で当該計画の変更ができることをご承認願います



(写真説明)

- ①小田嶋契組合長②全議案原案通り可決した③④各議案に対して活発な質問があった⑤議長を務めた高橋七右工門氏(金沢地区)⑥第7号議案で投票をおこなった



役員補欠選任

眞田 久之氏(平鹿)を監事に選任

同席上で第二ブロックの監事欠員に伴う役員補欠選任を議案とした第7号議案を決議し、投票の結果、平鹿地区の眞田久之氏が賛成多数により可決、選任されました。眞田氏は「選任を受けて重責を痛感した。最後まで任務を全うしたい」と抱負を述べました。

平成30年度産米以降は、国や行政による生産数量目標の配分が廃止され、JAや農業者などが自らの経営に基づき米の生産量を決める仕組みに変更されます。そこでこの先、JAはどうするのか、どうなるのか、という疑問にこたえます。

生産数量目標廃止は
1つのチャンス

国内の米の消費量が年々減少する中で、当JAでは生産数量目標配分の廃止を1つのチャンスと捉えて、今まで築き上げてきた産地や米卸、実需者との結びつきをより強固なものにして以下の方策に取り組みます。

JAの今後の取り組みについて

平成30年度以降の米生産については米卸や実需先からの供給増の要望への対応として、生産目標数量に頼らず、作付できる圃場は全部作付していただくよう推進していきます。販売に関しても多様なニーズの把握、実需者との情報交換を密にし、事前（1年前）販売促進を行い、安定的・継続的な販売体制を構築し、競争に勝てる産地を目指していきます。

現状として・・・

1. 実需者からの要望数量（あきたこまち）に対し、50,000～60,000俵不足（面積600～700㍎）
2. 産地指定米（萌えみのり）200㍎以上の作付要望

特に上記の生産拡大と下記のように集荷等に取り組みます



平成30年産の生産者との契約方法・集荷等について

- | | | |
|----------|---------|---|
| 平成29年9月 | 面積契約の締結 | （品種別面積の把握）
・卸との出荷契約の前倒し
・多様な契約体制の確立 |
| 平成30年5月 | 数量契約の締結 | （品種別） |
| 平成30年9月～ | 集荷 | （主食用、加工用、備蓄用等に関係なく「米は米として」集荷） |

集荷した米の制度別の販売はJAに一任



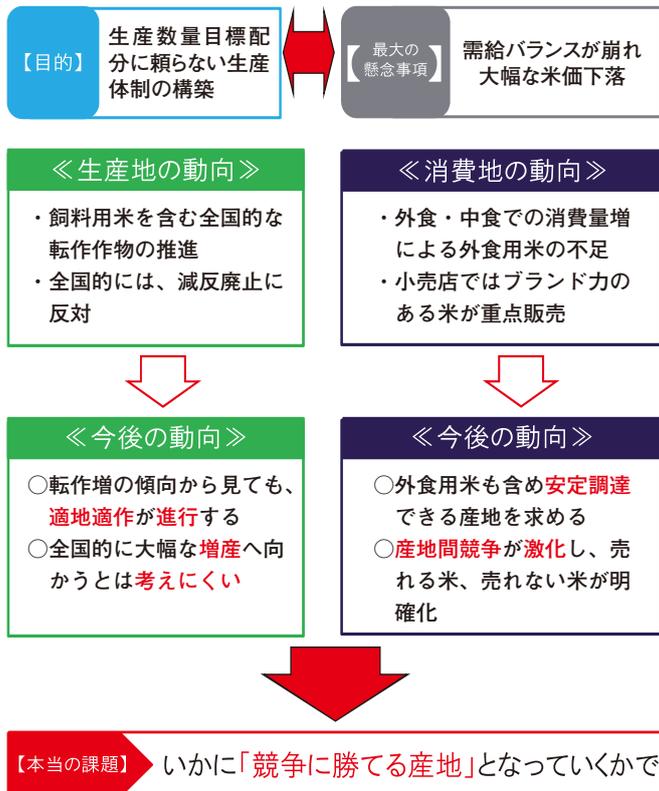
安心してJAにおまかせください！

生産調整とは

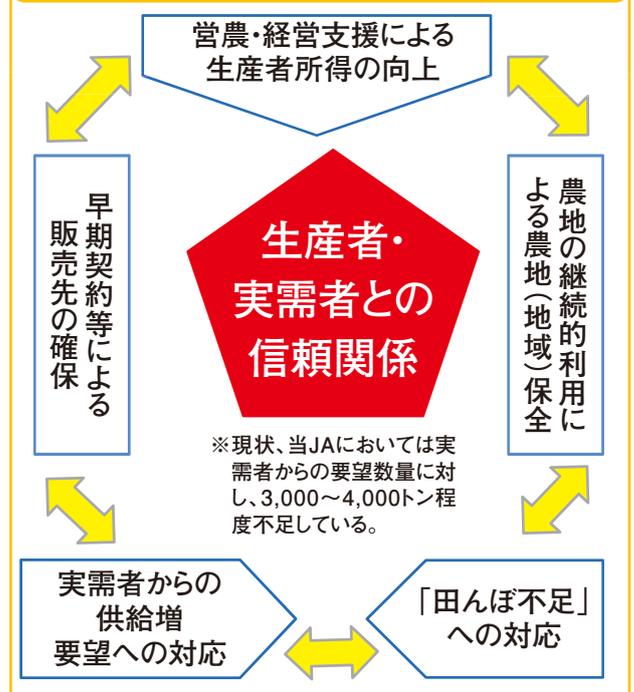


農作物の需要が供給量を下回り続けた時などに、生産を抑制させる政策で、農家に減反や転作を奨励し、援助を行うものです。日本では、1960年代中頃からの米余りへの対策として、70年頃から米の生産調整が行われました。当初は行政指導として全国一律で実施されましたが、平成7年（1995）の食糧法施行に伴い、生産者団体が自主的に生産目標を決定・配分する方法がとられるようになりました。平成23年度（2011）から、生産調整に参加しない生産者にも助成金を交付する戸別所得補償制度（平成25年度は「経営所得安定政策」に改称）が実施されています。

生産数量目標配分に頼らない米生産



競争に勝てる地域農業体制の構築



News & Topics ニュース&トピックス April 2017



今月の組合員のみなさんの活動やJAの行事を、写真と記事で振り返ります。



▲同大会に224人が参加した



▲小田嶋組合長が「平成30年度以降も安心して米生産に取り組んでいこう」と生産者に呼び掛けた



▲席上おこなわれた平成28年度米食味向上コンテストでは農事組合法人はやしざき（平鹿）が最優秀賞を受賞



▲産地懇談会では消費形態の変化などについて生産現場に情報を伝えていくことを今後の課題とした

求められる米・産地づくり推進大会 指導や販売力など 産地強化への方針示す

JAは3月9日、「求められる米・産地づくり推進大会」を横手セントラルホテルで開き、県や全農秋田県本部や米卸、生産者など224人が参加しました。大会では米政策の見直しがある平成30年度以降を見据え、営農指導の一層の強化や多様な販売手法などを実践していくことを確認。JAは今年度も「ふるさとecoらいす」や特別栽培米などこだわりのある米生産を継続し、求められる米・

産地づくりに向けて①稲作専任指導など出向く営農指導②売り切る米・産地づくりの実践③多様な販売手法④生産者との契約の見直し——などを実践する方針を示しました。小田嶋契組合長は「外食用米を含め、安定供給できる産地が求められている。競争に勝てる産地となることが本当の課題。JAは今後も継続して営農指導や販売経営支援をして農家を後押しする」と参加者に呼び掛けました。また、同大会に先立ち開催した「産地懇談会」では生産と消費のマッチングに向け、米卸や実需者、JA間で一層連携を強化することを確認しました。

りんご販売金額10億円記念大会 雪害乗り越え 「復興」から「攻め」へ

りんご部会は3月27日、よこてシャイニーパレスでりんご販売金額10億円復興記念大会を開き、県や横手市、市場担当者、部会員など97人が参加しました。2011年の雪害で園地では枝折れなどの被害を受けましたが、昨年度産はJA集荷量が雪害前の10年度産対比で70%後半までに回復。販売数量は6034ト(前年度比121%)、販売金額は12億5300万円(同137%)を記録しました。今年度栽培面では、果樹専任指導員を新たに配置し、きめ細かい指導体制による生産者全体の技術力向上を図ることなどを確認。また、販売面では①主力品種「やたか」「シナノスイート」の糖度表示②「ふじ」ではミツ入りセンサーを使用した、贈答需要期限定の新商品作り③予約相対取引の強化を図り、「復興」から「攻め」の産地づくりを目指していきます。



▲佐藤貢部会長は「10億円達成は1つの通過点。さらなる復興を目指していこう」と呼び掛けた



▲「ガンバロー」三唱を行いさらなる復興に向け、躍進を誓った



▲販売額1億円達成に向け決意を新たにする奥山和栄部会長



▲今後の取り組みを確認する部会員ら

ねぎ部会通常総会・実績検討会 念願の1億円達成へ決意 長期安定出荷目指す

ねぎ部会は3月10日、平鹿支店で通常総会と販売実績検討会を開き、部会員や市場担当など50人が参加しました。

同部会では昨年度販売額が9618万円(前年比113%)。1キ平均単価321円(同127%)と一昨年度を大幅に上回りました。

一方で、降水量の多い月が続いたため多湿による病気が多発し、出荷量は299ト(同89%)となりました。

今年度は7月から8月の月別出荷割合目標を15%に設定し、早出しの拡大と市場への長期安定出荷を実施します。さらに個人や法人などへの新規作付推進を行い、生産量355ト、販売額1億円を目標とすることを確認。奥山和栄部会長は「今年は念願の1億円突破を目指し、品質や価格の高いネギを安定して生産していこう」と呼び掛けました。

りんごの学校修了式 第3期生30人が卒業 学んだ技術を園地へ生かす

J Aは3月22日、県果樹試験場や平鹿地域振興局との共催で開始した「りんごの学校」(深谷雅子学校長)の修了式を果樹試験場で行いました。管内生産者をはじめ全県から集まった第3期生30人が卒業しました。同試験場の研究員や県農業振興普及課の担当者、J Aの営農指導員が講師となり、施肥や接ぎ木、せん定など、作業時期に応じた全11回の講座を果樹試験場などで実施しました。修了式で深谷学校長は「これから各自の園地で樹一本一本と向き合い、消費者が求める品質の高いリンゴ作りに励んでほしい」と祝辞を述べました。同校は2014年度に開設され、今月、第4期生が入学する予定です。



▲講座を受講した30人が卒業した



▲深谷雅子学校長が祝辞を述べた



▲講師の職員が現場での経験に基づいた知識を伝えた



▲熱心に技術や栽培のポイントを学ぶ職員

園芸作物営農指導養成講座 営農指導の質向上へ 指導購買の充実も

J Aは園芸作物営農指導養成講座を平鹿支店や十文字営農センターで2月から3月までに5回開講しました。営農経済担当職員を対象に、営農指導の質の向上や、窓口での指導購買の充実など、組合員との一層の結び付きの強化を図ることを目的に毎年開催しています。講座では園芸課職員が講師となり、スイカやアスパラガス、トマトなど管内で作付の多い品目を中心に栽培や指導のポイント、農薬の効果的な使用方法などについて解説。3月13日に開催した花き営農指導養成講座には15人が参加し、職員同士で積極的に意見交換を行いました。

「いまから帳」セミナー 万一の備えに エンディングノート活用

JAは3月7日、「いまから帳」セミナーを十文字支店で開き、地域住民やJA女性部十文字支部と増田支部の部員、金融渉外担当職員など30人が参加しました。税理士法人日本未来経営の代表社員税理士である鈴木典男さんが、農林中央金庫秋田支店より提供されたエンディングノート「いまから帳」を活用した相続対策について講演。「いまから帳」は農林中央金庫の発行で、「介護・後見」「農業」など6項目で構成され、JAバンク利用者がこれまでの人生を見つめ直し、次世代へと橋渡しができるよう後押ししています。鈴木さんは相続税や贈与税の仕組みを解説。「万々に備えて書きのこすことが大事」と参加者に呼び掛けました。セミナーに参加した一人は「今後の生き方を考えるきっかけになった」と話していました。



▲「いまから帳」を活用した相続対策の講演をした税理士の鈴木さん



▲資料を見ながら解説に耳を傾ける参加者



▲インゲンの栽培について解説する菅原指導員



▲参加者は品質基準や規格についても確認した

つるなしインゲン講習会 新規作付出荷を目指し 栽培の基礎学ぶ

JAは3月22日、平鹿支店でつるなしインゲン新規作付説明会ならびに栽培講習会を開き、生産者など30人が参加しました。このうち10人が今年度新たに作付を計画し、JA出荷を目指します。JAでは出荷を前提とした作付け規模拡大を図ることを目的に同講習会を開催。今年で5年目を迎えました。栽培講習会ではJA園芸課の菅原大専任指導員が管内の栽培環境に照準を合わせたつるなしインゲン「恋みどり」の栽培について説明。①排水性の良い圃場を選び、マルチ栽培や高畝栽培を心掛けること②段播きを行い、高い収量を目指し長期収穫で労力分散を図る——など9つのポイントを解説しました。参加者の一人は「今まで自家用で栽培していたが、今年度は出荷に向けて頑張りたい」と意気込みました。



マメコバチを効率的に活動させよう

【指導員】 果樹課 大和屋 尚享

広報誌2月号でマメコバチの繭洗浄を紹介しましたが、リ
ンゴやサクランボの開花が近づいて来ました。そこで今回は
マメコバチに効率的に活動してもらおうポイントと、増殖させ
ていくためのポイントを紹介します。

【マメコバチの設置時期】

巣から繭を取り出してお菓
子箱などに入れ、冷暗所で保
存していた場合は、開花の7
〜10日前に設置します。羽化
したハチが脱出できるようにお
菓子箱に穴をあけておき、必
ず新しい巣筒と一緒に園地へ
置きましょう。

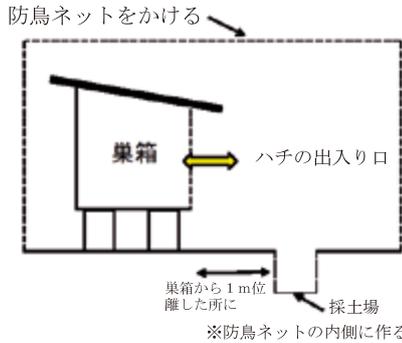
巣筒で保存していた場合
は、開花の10日〜14日前に園
地に設置します。この場合は
古い巣筒にコナダニなど天敵
がいる可能性があり、新しい
巣筒と一緒に置いておくと、
新しい巣筒でも天敵が増殖し
てしまうので注意が必要で
す。(新しい巣と古い巣は一
緒に置かず、離れた場所に設
置する)

【巣箱設置のポイント】

マメコバチは活動範囲が狭



▲写真①



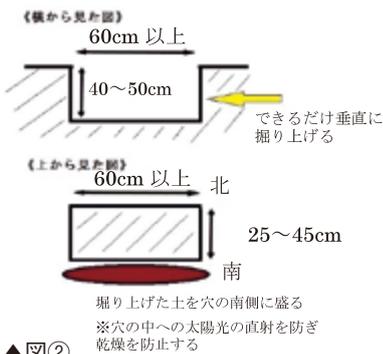
▲図①

いので(半径40m位)、園地
に1カ所だけでは授粉につい
てあまり期待できません。必
ず数カ所に分散して設置しま
しょう。

また、設置の際は、巣箱の
周りに防鳥ネットを張りま
しょう(図①、写真①)。なお、
巣箱は地面に直接置かず、台
の上など高さ1m位の高い所
に設置します。(ハチは土の
湿気を嫌います)

【採土場を作る】

マメコバチは営巣に湿った
粘土を必要とします。このた
め、ハチが効率的に粘土を採
れるように採土場を設置する
と、営巣率が高くなります。
マメコバチは垂直な壁面から
土を取るため、採土場は地面
を垂直に掘って作ります(図
②、写真②)。乾燥している
と、ハチが土を採り辛くなる
ので、その際は少しだけ灌水



▲図②



▲写真②

し、常に湿った状態にしま
しょう。(湛水状態だとハチ
が溺れてしまう場合があるの
で注意)

【開花前後防除の殺虫剤の選 択について】

マメコバチは開花前、落花
後の殺虫剤で死ぬ場合が多い
ため、殺虫剤はハチに影響の
少ないアタブロンSCやファ
イブスター顆粒水和剤などを
使用しましょう。



マメコバチは、単に園地に
置いておくだけでは、授粉に
ついても増殖についても期待
できません。人が環境作りを
してあげることが重要になり
ます。

地元の高校生が行く！
突撃！アグリリポート



121時間目

今月のお題

家庭クラブがメカトロ部を取材 福祉活動のヒントを探ろう！

車いすを通して生活の質の
向上に結びつけていきたいです



横手清陵学院高校 メカトロ部の皆さん



①



②



③



④

①家庭クラブでメカトロ部を取材。1年生の氏神太一さん(左)が丁寧に取材に応じてくださった ②③④車いすの修繕や寄付の活動を続けているメカトロ部

今回、私たち家庭クラブは本校のメカトロ部を取材させていただきました。メカトロ部は3月現在、1年生9人、2年生3人の計12人で活動しています。エコカーや様々なロボットを試行錯誤し、研究を積み重ね作り上げ、「2016ワールド・エコノ・ムーブ LIGHT部門」で「中高一貫号」が第1位、「WRO JAPAN 2016秋田大会」Aチーム第1位、Bチーム第2位、「全日本ロボット相撲 全国大会 高校生の部」ラジコン型第4位、自立型ベスト8などといった多くの大会で活躍しています。

さらに、市内の施設などで使用されていた車いすを、アジア諸国の子供や高齢者に届けるボランティアリレーの「空飛ぶ車いす」という活動も行っています。車いすのタイヤに付いた細かな汚れやいすのシートに付いた汚れ、サビなどを丁寧に落とし、きれいな車いすへと再生しています。海外には、車いすが使いにくい環境にある場所もあります。メカトロ部の皆さんは、「どんな環境でも安全であることはもちろん、清潔にすることで気持ちよく使用でき、この車いすを通して生活の質の向上につながって欲しい」という思いで修理していることが分かりました。また、輸送中の破損を防ぐ工夫として、タイヤを、中身がゴムでできているパンクしにくいものに取り替えているそうです。車いすを1台直すのには約3日かかり、年間では10台前後の車いすを修理し、寄付をしているそうです。家庭クラブもメカトロ部の活動に刺激を受け、学校全体で切手や書き損じはがきを集め、それらを輸送のための資金とする活動と呼び掛けていきます。

組合員や地域の皆さまのため、誠心誠意努めてまいりますのでどうかよろしくをお願いします!

氏名・配属部署・出身地区・一言を記載しております



おのや りな
斧谷 莉奈

- 金沢支店
 - 金沢出身
- たくさんの組合員の方に顔を覚えてもらいたいです



たかはし こずえ
高橋 梢

- 経営管理室
 - 平鹿出身
- 一生懸命頑張ります。よろしく願いいたします



ささき せいご
佐々木 成吾

- 金沢営農センター
 - 横手出身
- 「笑顔で元気に！」をモットーに頑張ります



くまがい こうへい
熊谷 鋼平

- 担い手支援室
 - 十文字出身
- 一日でも早く地域に根付いた人材になれるよう頑張ります



すずき ともか
鈴木 智佳

- 横手支店
 - 横手出身
- 地域の発展に貢献できるよう精一杯頑張っていきたいです



たかはし あゆこ
高橋 亜悠子

- 金融共済部 共済業務課
 - 美郷町出身
- 組織の一員として少しずつ成長できるよう頑張ります



かすがや えいじ
粕加屋 永二

- 横手営農センター
 - 山内出身
- 農業に関して幅広い知識を身につけたいです



たかはし だいと
高橋 大斗

- 営農経済部 果樹課
 - 増田出身
- 農家の皆さんとのコミュニケーションを大事にしていきたいです

— 平成29年度新採用職員紹介 —



おの はるな
小野 はる菜

- 雄物川支店
- 雄物川出身

たくさんの方を笑顔に
できるよう努めたいと
思います



はんだ あさみ
半田 麻美

- 平鹿支店
- 東成瀬村出身

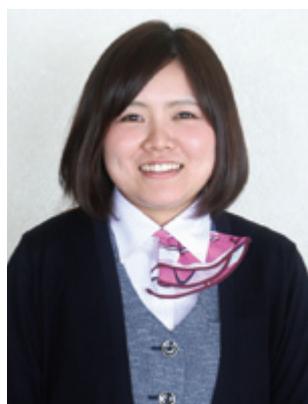
組合員の方々と一緒に
地域を明るく元気にし
て、たくさんの方の笑顔
を届けたいです



たかはし たつや
高橋 達也

- 雄物川営農センター
- 横手出身

地域のみなさんから信
頼されるように頑張り
ます



おおた みさき
太田 美咲

- 平鹿支店
- 雄物川出身

明るく、元気に、笑顔
で、を心掛けていきたく
いです



ふじしま なおみ
藤島 尚未

- 十文字営農センター
- 十文字出身

ご指導ご鞭撻のほどお
願いします



いまうじ けいすけ
今氏 敬甫

- 平鹿営農センター
- 横手出身

地元の方々と関わっ
ていきたいです



ないとう あかり
内藤 朱里

- 増田支店
- 増田出身

よろしくお願ひします



かきざき たいち
柿崎 大地

- 平鹿営農センター
- 平鹿出身

明るく元気に頑張りたく
いです

「みんなの写真展」コンテストを開催しました



▲コンテストの様子。「写真のレベルが高く、どれも良い作品」と話す小田嶋組合長（中央）

読者投稿型企画「みんなの写真展」に33点のご応募がありました。ご応募いただいた皆様に御礼申し上げます。

3月21日にコンテストを開き、小田嶋契組合長と佐藤誠一専務、鷹田直専務が審査員となって「組合長賞」「専務賞」を決定いたしました。

応募期間 ◆ 2016年4月～2017年3月10日まで

部門 ◆ ①農に関する行事やその暮らし

各地の農村行事や農作業の様子、またそれに係わる人々の表情など

②管内の風景

四季折々の美しい風景や厳しい自然の様子など



組合長賞

鈴木文子さん(大雄)

「じいちゃん頑張れ！」



金融共済部門専務賞

T・Kさん(横手) 「りんご狩り」



営農経済部門専務賞

五十嵐邦彦さん(雄物川) 「祈り」



広報担当賞

高橋隆一さん(横手)

「稲作談義の夕暮れ」



広報担当賞

M・Sさん(平鹿)

「昭和40年代の稲刈り」

健康情報

入れ歯の変化

ノレーブ歯科クリニック（大森）
山野 浩樹



雪も解けはじめ春が来ました。農業が本格的に始動している時期と思います。

虫歯や歯周病で多くの歯を失った場合の治療として、一般的には入れ歯を装着することが多いと思います。しかし、入れ歯は長い目でみればずっと同じ状態ではありません。今回は、正しく入れ歯を使用しているにもかかわらず、長期間使用した場合の入れ歯の変化をお話しします。

【入れ歯は擦り減る】

入れ歯の材質は主にプラスチックでできており、自分の歯より軟らかいです。上下の歯が毎食事中に何百回も当たり、何年も使用することにより噛む部分が擦り減ります。そうすると噛み合わせが変わってきてバランスが悪くなります。

【顎がやせてくる】

入れ歯を装着することは、噛む力を入れ歯と接している顎に負担してもらうことになります。顎の形は、長い目で見れば少しずつではありますが顎がやせてきます。そのため、入れ歯と顎の間に隙間ができたり、あたりが出てきたりします。

【針金がゆるくなる】

入れ歯は食後や寝る前に取り外します。注意深く取り外ししても、何回も行うことになるので、歯にかかっている針金が徐々に広がり、ゆるくなってきます。

異常が出てからも無理して使用していると、顎の痛みや入れ歯のガタつき、入れ歯が壊れたりします。入れ歯を長期間快適に使用するためには、日常のケアは大事ですが、定期的に歯科医院で診てもらうのもお勧めします。

今回登場してくれたのは、十文字、大雄、山内小学校のみなさんです。

ふるさと サロン

furusato salon
JAを支えてくれているみなさんのページ



キラリ★

管内で農業や
JAの組織活動を楽しむ
若手をご紹介します。

【十文字】 最上 ^{まさつぐ} 政嗣さん (18)



いつか父親に肩を並べ、そしてその先へ

3月に高校を卒業し、4月から本格的に農業に取り組んでいく政嗣さん。政嗣さんの就農により、祖父の政吉さん、父の晃平さんと3世代での営農が実現します。花き90㎡の内30㎡を担当し、菊だけでなくトルコキキョウの生育にも着手。花きの栽培面積を増やし、質と量を兼ね備えた農家を目指します。「生活の一部だった」と語るほど幼少の頃より家の手伝いをよくしており、高校生の頃に「体を動かす仕事が好き。その上で農業は自分に向いている」と感じたそうです。目標は父の晃平さん。「いつかは父を超える存在になりたい」とその眼は未来を見据えています。

「まめ」なひと

元気なお年寄りをご紹介します。

【大雄】 齊藤 ^{はじめ} 肇さん (87)



「一生涯農業」健康で無理せず楽しく

7人きょうだいの中、唯一の男性で、「家は代々農家。就農は自然な流れだった」と語る肇さん。稲作1.8畝を営農しており、「まめに草刈りをする」と高品質なお米作りに精を出します。妻の民子さんとは結婚してから60年以上を共に歩んできました。そんな2人はとても仲良し。出かける時はいつも一緒です。夫婦円満の秘けつは「2人で何でも話をする事」。冬期間は農作業をお休みしますが、クルミを剥いたり、味噌用の大豆を選別したりと細かい作業も2人でこなします。「春には県外の大学を卒業した孫が就職で戻ってくる」と嬉しそう。「家族みんなが笑顔で、仲良く楽しく過ごせたら幸せ」と語る肇さんです。



みんなの作品展

読者投稿型企画



写真やイラストなどの作品を募集します！

- ◇期間 2017年4月～2018年3月10日まで
- ◇規定 応募作品は未発表のものとし、写真は人物の肖像権など被写体に関する権利を尊重し、応募者の責任で了解を得てください。また、応募作品は今後の広報(掲載・紹介)で使用させていただく場合があります。なお、作品はお返しいたしませんのでご了承ください。いただいた個人情報につきましては本誌の編集以外には一切使用いたしません。
- ◇応募 写真は2L以上の大きさのプリントまたは当JAホームページ(<http://www.akita-furusato.or.jp/>)からデジタルデータで応募ください。イラストはハガキでご応募ください。
①氏名(ペンネーム希望の場合はペンネームも記入)②年齢③郵便番号④住所⑤電話番号⑥撮影地と内容などを明記してください。
- ◇送り先 〒013-0036 横手市駅前町6-22
JA秋田ふるさと 総務課 広報担当



▲(例) K・Tさん「田植え風景」(十文字)



▲(例) K・Tさん「きゅうり」



スクール

管内の学校の食と農をご紹介します。

横手市立山内小学校
1年生 22人のみなさん
校長：小野 均先生



みんなで一緒に「いただきます！」

山内小では給食の時間に全校児童がそろって「いただきます」をします。取材日、もうすぐ6年生が卒業式を迎えるということもあり、メニューには果物の“すだち”とこれから未来へはばたく“巣立ち”をかけた「すだちのゼリー」が登場しました。

4月から2年生となり、初めて下級生ができる児童たち。「算数を頑張りたい」という勉強熱心な声が多く、将来の夢も「パティシエ」や「大工さん」、「警察官」、「ぶどうをつくる人」など将来が楽しみになるような答えをいただきました。日増しに暖かくなり季節は春へ。いっぱい食べて桜のような満開の笑顔で学校生活を楽しんでね。



今月のテーマ：『夢』

わたしの川柳

● 今月の最優秀作品

夢で会う

彼は黒髪

おら白髪

P.N.: ありがととさんさん(横手)

● 優秀作品

夢一夜

歌った頃に

戻りたい

P.N.: バンドラミーさん(十文字)

春の陽の

背中のぬくもり

夢うつつ

P.N.: らぐママさん(大森)

孫むすめ

花嫁姿

夢に見る

土谷 ふみさん(十文字)

夢をまだ

求める気概

八十路坂

柴田 丈生さん(平鹿)

楽しい川柳作品をお待ちしております。最優秀作品には、素敵な記念品を進呈！
【5月号のテーマ】「金」 【応募方法】 ハガキに川柳作品（パズルにご応募の方はその答えも）のほか、次頁下段の応募方法①～⑥をご記入の上、ご応募ください【応募先】〒013-0036 横手市駅前町6-22 総務課 広報担当【応募締切】4月25日(火)必着
＜作品をご応募いただく皆さまへ＞ 掲載された作品を横手かまくらFMにおいて毎月第3木曜日午前8時30分より(変更あり)ご紹介させていただいております。作品と投稿者名(地区は除く)をご紹介しますので、ペンネームでのご紹介をご希望の方は必ず記載してください

応募作品数…24作品

■夢にまでみる思い出はいつまでも色あせずあの日の輝きのまま…甘酸っぱくほんのり苦い記憶でしようか

おたより

【3月号について】

●特集で女性部冬季活動に写っている方々の笑顔がとてもよく、うらやましい限りでした。皆さん楽しく活動されている様子が紙面を通して伝わってきて、こちらまで元気をもらいました。

／横手 M・Kさん(55) 他

「笑顔が素敵」「元気をもらえる」という声をたくさんいただきました！笑顔は自分も周りも元気にする力がありますね。

●大根のレモン漬け、早速作ってみました。いつも素敵なレシピを見て参考にしています。

／横手 K・Uさん(62) 他

毎号紹介しているレシピ、どれもおいしそうですね。私も積極的に作っていきたくと思っています。

●ふるさとの民話を毎回楽しみにしています。小学校の頃、担任の先生を囲み民話を聞いたことを思い出します。やっぱり最後は「とっぴんぱらりのぶう」でした。私も先生を思いながらマネしてみるのですが、むずかしいですね。

／山内 S・Tさん(62) 他

私も祖母が話してくれた記憶を思い出しながら読ませていただいております。方言を聞くと安心しますね。

●ワンポイントアドバイス、とても参考になります。毎年1年生のつもりで家庭菜園に取り組んでいますが、なかなかりっぱな野菜がとれず・・・この次こそ頑張ると思っています。

／大雄 F・Sさん(70) 他

野菜づくりは奥が深いですよ。結果報告もお待ちしております！

●雄物川小学校の児童が作った「ぶうちゃん巻き」のレシピ

教えて欲しいです。いろんなアレンジができそうなので作ってみたいです。

／横手 S・Yさん(34) 他

「カワイイ」「作りたい」との声をたくさんいただきました！なんらかの形で掲載できるよう検討いたします。

●組織機構配置図でこの1年お世話になる方、お世話になった方の動向がわかりました。

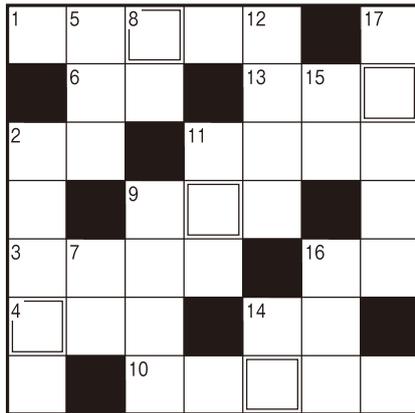
／大雄 A・Kさん(72) 他

機構改革もあり、先月号は全ての職員の配置図を掲載させていただきました。これからもわかりやすい広報誌の作成に取り組みでまいります。

管内の風景写真や自慢の逸品、珍品野菜など、みなさんの「作品」を募集しています。ご応募は当JAホームページにある専用フォームからお寄せ下さい。(携帯からは、以下アドレスへ) 掲載者には、素敵なプレゼントを差し上げます。
メール【wg-koho@akita-furusato.or.jp】

クロスワードパズル

最近では
色彩豊かになりましたね！



【解き方】 全部の問題を解き二重枠の文字を並べ替えると一つの言葉ができます。それが答えです。

↓ タテのカギ

- 2 起立、礼、――
- 5 手紙のこと。お――をありがとう
- 7 花などで作られたハワイの首飾り
- 8 漢字などに付ける振り仮名
- 9 食材を切るときに置きます
- 11 ――に決めず、慎重に考えたい
- 12 「おやつは冷蔵庫の中」「洗濯物入れておいて」のようなメモ
- 14 とげのある美しい花
- 15 雄鹿には枝分かれした物が生えます
- 16 バジルやタイム、ミントなど
- 17 酔っぱらってあちらへフラフラ、こちらへヨロヨロ

→ ヨコのカギ

- 1 青く光るイカ。富山湾の名物です
- 2 積もれば山となります
- 3 鮮やかな赤のこと
- 4 徳川家康は――大將軍に任ぜられました
- 6 スペアともいいます
- 9 長年掛けた保険が――を迎えた
- 10 七福神が乗っています
- 11 焼きそばやたこ焼きに掛けます
- 13 美空ひばりのヒット曲『東京――』
- 14 カウンターのある洋風酒場
- 16 川を渡るために架けます

カラフルスマイルシリコン
スチーマー M (グリーン)
3名さまにプレゼント！

手軽に蒸し料理が
楽しめます！



● 応募方法 ※川柳もこちら！

【応募方法】

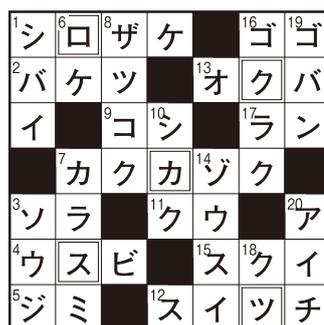
ハガキに ①答え ②住所 ③氏名（当選発表時にペンネームが必要な方は別途記載してください） ④年齢 ⑤電話番号 ⑥当誌を受け取った場所 ⑦今月の好きな記事とその理由 または、当誌やJAへのご感想をご記入の上、下記までご応募ください。なお、お寄せ頂いたご意見は「お手紙」のコーナーにてご回答させて頂く場合がございます。（①～⑦の項目は必須となります）

【応募先】

〒013-0036横手市駅前町6-22 JA秋田ふるさと総務課・広報担当（※応募はホームページからでもOK。トップページの「みなさんの声と作品をお寄せ下さい！」バナーをクリック！）

【締 切】

4月25日(火)当日消印有効



■3月号の答え／クロッカス

■3月号の当選者／

P.N.よよさん

P.N.F・Sさん

P.N.パンドラマミーさん

■応募総数／41通

■正解者数／40通

退職者のお知らせ

下記の職員が退職いたしました。
長い間お世話になりました。【3月31日付】
佐藤 光広 総務部付 担い手支援室

泉田長太郎 総務部付 事故相談課
嘱託職員として再雇用

久米千代志 総務部付

小田原悦夫 総務部付 米穀課

高橋 和久 総務部付 農業機械課

阿部るみ子 総務部付 増田支店

吉田 稔 総務部付 園芸課

奥山 恵悦 総務部付 農業機械課
嘱託職員として再雇用

菊地 貢 総務部付 営農経済部

松下 均 総務部付 監査室

佐藤 譲 総務部付 園芸課（専任指導）
嘱託職員として再雇用

佐々木清克 総務部付 増田営農センター
嘱託職員として再雇用

伊藤 久一 総務部付 平鹿営農センター

柴田 和廣 総務部付 事故相談課

高橋 俊英 総務部付 金融共済部

小野 節子 総務部付 雄物川支店

山初留理子 総務部付 平鹿営農センター

柴田 神奈 横手支店

富岡 祥吾 営農経済部 果樹課（嘱託）

藤屋久美子 金沢支店（嘱託）

ミスフレッシュ秋田を大募集



あきた園芸戦略対策協議会では2017年度の秋田県青果物キャンペーンガール「第30代ミスフレッシュ秋田」を募集しています。18歳以上で未婚の県内在住の方であればどなたでもご応募できます。

応募は**4月24日(月)**まで

【詳細】全農あきたのホームページ

<http://www.ak.zennoh.or.jp/>

【お問い合わせ】

あきた園芸戦略対策協議会

TEL 018-864-2495



J A 秋田ふるさとの監事を平成23年より務めてこられた菊地喜久男氏が3月16日、逝去されました。ご生前のご厚情に深く感謝するとともに、ご功績を偲び、謹んで哀悼の意を表します。

広報誌3月号訂正のお詫び

当誌3月号p24 J A 秋田ふるさと組織機構図に一部誤りがございました。

訂正し、お詫び申し上げます。

正) 総務課 課長 大庭敏昭

誤) 総務部 課長 大庭敏昭



理事会 だより

【臨時理事会】

平成29年3月7日開催

議案（抜粋）

- 規約の一部変更について
- 第20年度（平成29年度）事業計画の策定について
- 平成29年度固定資産管理方針について
- 臨時総代会並びに提出議案について

出席理事数名29名（32名中）

【第12回定例理事会】

平成29年3月29日開催

議案（抜粋）

- 職制規程の一部改正について
- 平成28年度固定資産グループングの変更について
- 役員推薦会議委員の承認について

出席理事数31名（32名中）

【4月の主要行事予定】

28日 定例理事会

理事会メモ



議案第8号「平成29年度水稻育苗センター利用料金の設定について」において、前年度と同額とすることが承認されました。

（税込）

区分	配達	自己取
出芽苗	525円	482円
緑化苗	547円	504円
硬化苗	699円	656円



期間 平成29年度～
平成31年度（3年間）

「JA秋田ふるさと」で年金振込をお取り扱いさせていただいている方に、心づくしの贈り物をご用意させていただきました。



JA秋田ふるさとでは、JAで年金をお受け取りいただいている方に感謝の気持ちを込めて「年金お誕生日プレゼント」として贈り物を用意させていただきました。「北大路魯山人写し」3点の中からおひとつお選びいただけます。

お問い合わせ・詳細は、
金融企画課または各支店・出張所窓口まで

融資相談がもっと便利に！

融資専任渉外担当を設置しました

農家組合員や利用者の皆さまのライフサイクルに応じた多様なニーズに対して迅速かつきめ細かくお応えしていけるよう、各種提案、資金対応（農業関連融資、自動車ローン、教育ローンなど）を提供して参ります。お気軽にご相談ください。



石山 亮 杉山 翔 村田 剛樹

私たちにおまかせください！

お問い合わせは、ローンセンターまたは融資推進課まで

大判小判の贈り物

●再話／中川文子 ●画／佐々木愉美子

昔むかし、爺様と婆様と居だ
けど。ある日、爺様は山さ木っ
こ切りに、婆様は川さ洗濯に
行ったけど。したば川上がらピ
カピカと金色に輝く大きな箱が
流れで来たんだ。婆様それ見
つけで、「実のある箱っこあつ
ちや来い、実の無や箱っこあつ
ちや行げ」って、呼ばたば、箱っ
こプクラプクラと婆様の方さ流
れで来て、婆様の前でピタッと
止まったけど。婆様は大喜びで
箱っこ拾い上げて、家さ運んで
行ったけど。

婆様、誰もいにな見届けて、
「何入ってるべ」ドキドキしな
がら蓋っこ開げで見だば、底の
隅こさ、なんと目玉が一つに口
が二つの化物入っていただけ。
婆様、動転して「ヒュー」って
叫んで、どしめがして蓋して、
押し入れさぶっこんだ。 「ま
んち、してきゃしたおだ。宝物
だと思つたば、化物が入って
るなだおだ」婆様、腹くそ悪し
てだば、押し入れの中から
♪早く出してけれ、
チンチロリン
て、化物めんこらけだ声っこで
唄うけど。婆様、怖かになも
忘れで、化物どご箱がら出して
やつたけど。したば、化物
♪下駄っこはきでえ、
チンチロリン
ってまだ唄うけど。「ああ、下
駄っこはきでば、これでもはげ」
て、婆様、爺様の古し下駄出し
てやつたけど。したば、下駄っ
こはいた化物
♪鉄っこ持ちでえ、
チンチロリン
ってまだ唄うけど。「そんなば、
これ持で」って、古しぐなつた鉄
出してやつたけど。化物、鉄担
いで
♪畑さ行きでえ、
チンチロリン
って唄うけど。「おがしげな化



物だごど」そう言いながら、婆
様、化物どご畑さ連れで行つた
けど。化物、畑さ来たば
♪ここを掘りでえ、
チンチロリン
って唄うなで「掘りでは、掘
れ」って婆様言つたば、ものす
ごい早さで、畑の土掘り始めだ
けど。あつと言う間に深い穴掘
りあげだなで、「こらこら、そ
んなに深く掘ればでぎにゃ」っ
て、穴の中をのぞ込んで見だば、
穴の中さ大きなつぼあるけど。
したば
♪大判小判がもっこり、
チンチロリン
化物、そう唄うど鉄をぶ投げ
で、山の方さ行ってしまたけど。
婆様、穴さ飛びこんで、つぼ
の蓋取ってみだば、大判小判が
ギツチリ詰まって光輝いでだけ
ど。
とつぴんぱらりのふう

JAの概況	Situation	編集後記
組合員数..... 17,556人 (正組合員)..... 13,024人 (准組合員)..... 4,532人 貯金..... 989億524万円 貸付金..... 315億5238万円 購買品供給高..... 47億4665万円 販売品販売高..... 179億9185万円 共済保有高(保障)..... 4304億7911万円 (2017年2月末現在)		<p>広報担当2年目を迎えました。今年度も多様な媒体を通じて引き続き、地域農業の魅力を発信していきます。どうかよろしくお願いいたします。さて、お次は新任担当(み)さんの登場です。どうぞ！ (き)</p> <p>今月号より広報担当をさせていただきます。私には文才もなく、ましてやカメラなど携帯でしか撮影したことがあります。先ずはカメラを使いこなすべく取扱い説明書を熟読：ISO感度？露出？絞り？専門用語が多すぎてさっぱりわかりません。とはいえ今まで前任者達が作り上げてきたこの「ふるさと」をよりよいものにすべく、精進してまいりたいと思っております。皆さまのところにもお伺いすることがあると思いますが、その際は「カメラうまくなったが？」などお気軽にお声掛けいただけますと幸いです。これからよろしくお願いいたします。(み)</p>



JA通信 ふるさと
発行／秋田ふるさと農業協同組合
企画／編集／総務課 〒013-0036秋田県横手市駅前町6番22号
印刷／(株)全農ビジネスサポート秋田支店

TEL / 0182-35-2630
FAX / 0182-35-2701
E-mail / fu.staff@akita-furusato.or.jp

秋田ふるさと 検索
検索サイトでJAのホームページに簡単アクセス！